

# ベンチャー投資活動

オープンイノベーションとともに最先端を創る

2016年度、長期経営計画「2025年ビジョン」達成に向けた成長戦略の一環として、ベンチャー投資活動を本格化しました。近年はオープンイノベーションの社会的な浸透を背景に、短期間で実用化が期待できる先端技術やアプリケーションを保有する国内外のベンチャー企業が数多く現れています。

高い技術力に加え、自社より速い開発力をもつベンチャー企業に本格的に資本投資していくことで、「2025年ビジョン」で掲げる「コア技術の進化とオープンイノベーションの融合」の実現をスピードアップさせ、社会に新たな価値を提供します。

## 当社ベンチャー投資の方針

コア技術であるロボット・モーション制御・パワー変換を応用した重点3分野に加え、事業シナジーが見込めるIoTやAIをはじめとする国内外のベンチャー企業と協業することにより新規事業を創出します。

**投資規模：20億円**  
(2016年度～2018年度の3年間)



## ● 投資実績 (2017年6月現在)

分野	投資先企業	内容
医療・介護	ReWalk Robotics Ltd. (イスラエル) 	脊髄損傷患者向けのウェアラブルロボットを開発、製造、販売する。市場をリードするロボット技術の創造と開発を通じて、下肢障害を持つ患者、介護が必要なお年寄りの生活の質を根本的に変える事をミッションとする。
EV	GLM株式会社 (日本) 	京都大学から発足した「京都電気自動車プロジェクト」をベースに、2010年にEVを開発・製造・販売を行う会社として設立。2012年にはベンチャー企業で初めてEVスポーツカーの国内認証を取得。
蓄電技術	Teraloop Oy (フィンランド) 	フライホイールや磁気浮上、電気モータなどの既知の技術を融合させ、高出力で長時間、そして拡張性の高い電気エネルギー蓄電システムを開発。
次世代半導体技術	株式会社FLOSFIA (日本) 	ミストCVD成膜技術を基礎技術とする。画期的な新材料として注目される酸化ガリウムを用いた、世界初の超低損失・低コストなパワーデバイスの開発・製造・販売に注力。
IoT	LOCIX Inc. (米国) 	屋内における位置情報の認識・視覚化を実現する省電力無線センサー技術をベースに、製品やソリューションの開発を行う。同社の位置測位技術を用いれば、構造が複雑な屋内環境においても、正確に位置センサーや設備、人を認識することが出来る。